

公益財団法人アフィニス文化財団
2020年度 「海外研修助成」

募 集 要 項

2019年6月

1. 趣旨

公益財団法人アフィニス文化財団は、日本のプロオーケストラ全体の向上発展に資することを目的とし、意欲ある楽団員が海外研修に取り組むことを支援します。本助成は、国内プロオーケストラの楽団員が海外で研鑽を積み、帰国後にその成果を所属楽団にフィードバックすることを狙いとしています。

なお、2015年度より新設いたしました海外研修員の所属楽団に対する助成（奨励金）につきましては、楽団及び楽団員がより一層、海外研修に取り組み易くなることを志向して、引き続き実施いたします。

2. 研修員数 1名

3. 研修期間 6か月または1年（いずれかを選択）

4. 助成内容

助成金（研修員本人へ）	1年 3,000,000円（6か月 1,500,000円）
	※所属楽団を通じて本人に支払います
奨励金（所属楽団へ）	1年 500,000円（6か月 250,000円）

5. 応募者の資格

- ① 当財団の助成対象オーケストラ（注）の団員であること。
- ② 満40歳以下であること。（2020年1月1日時点）
- ③ 外国での研修に必要な語学力を有すること。
- ④ 心身ともに健康なこと。

※ 文化庁及び他財団の在外研修との併願は出来ません。

ただし、当該研修制度の不合格が明らかになっている場合は応募できません。

(注) 当財団助成対象オーケストラ [アフィニス認定オーケストラ]

概ね次の要件を勘案し、その実績から当財団が対象オーケストラとして相応しいと認める、「広く社会や地域に目を向け、音楽文化の普及と発展を目指した活動を行う国内のプロオーケストラ」であることとします。

〔組織要件〕 固定メンバーによる2管編成以上の規模で専属事務局を有するオーケストラ。

- ・主要メンバーが固定で他のオーケストラ（演奏団体）と重複せず、固定給与が支払われていること。
- ・事務局は楽譜や舞台の担当を有する運営組織であること。

〔活動要件〕 過去3年において、年5回以上の定期演奏会を含む年10回以上の自主演奏会を行っている常設オーケストラ。

- ・同一プログラムで複数回の公演を行う場合は1回とみなす。
- ・定期会員制度やシリーズ会員制度が採用されていること。
- ・複数の指揮者により演奏の充実と多様性がはかられていること。

6. 応募方法

所属楽団からのお申込みとします。

応募に際しては、以下の書類をご提出ください。

① 海外研修応募票および研修計画書（様式1・2）

- ・ 応募後に変更があった場合には、速やかにご連絡下さい。

② 楽団推薦書（様式3）

7. 申込先および締切

申込先 公益財団法人アフィニス文化財団 海外研修担当
〒107-0052 東京都港区赤坂 2-13-5 赤坂会館ビル 4階

締切 2019年9月27日（金）必着

8. 選考方法／日程（予定）

第一次選考（結果の通知）	2019年 11月上旬
第二次選考（実技選考の開催）	2020年 1月16日（木）
会場／JTアートホール アフィニス	
※ 必要により、後日、予備日を追加設定する場合があります。	
選考結果の通知（内定通知）	2020年 2月末
研修計画書の提出期限	2020年 6月末
最終決定（研修計画書の審査結果の通知）	2020年 7月上旬
※通知は、すべて所属団体に発送します。	

9. 選考方法の詳細

【第一次選考】 書類選考

【第二次選考】 実技選考および面接

- ・ 実技選考では課題曲を設定します。
- ・ 課題曲は、第一次選考後にお知らせします。
- ・ ピアノ伴奏者は、原則として応募者が同伴することとします。
- ・ 第二次選考参加に係る交通費等ならびに同伴ピアニストに係る経費は応募者の自己負担とします。
- ・ 演奏技術のみならず、研修計画や指導者の妥当性など総合的な審査を行います。

※ 第二次選考を経て、研修内定となります。

【最終選考】 研修計画書による選考

第二次選考の合格者（内定者）は、2020年6月末までに以下の書類を提出してください。

- [提出書類]
- ・ 研修計画書
 - ・ 渡航先研修施設の受入証明書
 - ・ 誓約書

※ 最終選考を経て、研修決定となります。